

人生で最良の時、50歳からの生活情報誌

2014 vol.65  
9・10月号

# 熟年ばんざい

無料

ご自由にお持ちください

元気なうちに  
しっかり勉強

## 「終活」

美川 憲一さん  
インタビュー

糖尿病その原因と対策



この人に  
注目

古希で旬の奇跡の歌手  
新田 晃也さん

## 学ぼう・習おう

西武沿線版 発行部数 200,000部

「熟年ばんざい」は、所沢市・入間市・狭山市の各ご家庭に配布され、約500の店頭  
に設置してあります。次号は年末増大号。10月30日ごろより配布予定です。

表紙写真：美川 憲一さん



Profile 新田 晃也 (にった こうや)

1944年福島県伊達市生れ。22歳から弾き語りを入り口に歌手活動  
を続ける。魂をぶつけるような独特の歌唱が注目を浴び、  
1976年発表のアルバム「阿久悠の我が心の港町」の歌手に

起用された。1990年メジャーデビューを果たし、名歌手の実績を  
重ね2012年日本歌手協会最優秀歌唱賞受賞。歌だけでなくそ  
の生き様に熱烈な同年代のファンが集まり、ライブやディナー  
ショーは常に満席の実力派歌手。

「自分の好きな曲を好きなように  
歌って応援してくれる人がいる。こん  
な幸せな事はありません」  
響きわたるような地声で青年のよう  
に熱く語る。女性ファンのみならず、熱  
烈な男性ファンが多いのもうなずけ  
る。来年で歌手生活50周年。不器用  
な生き方に一切の後悔もなく、今の自  
分が大好きだと笑顔で振り返る。

目立ったヒット曲は何もない。なのにコンサートやディナーショーはいつ  
も熱烈なファンに囲まれる、そんな所沢在住の演歌歌手、新田晃也さん  
を「存じだろるか？」 歌謡通の方なら「目を覚まして」の弾き語り  
歌手である。大勢の熱心な地元ファンの推薦を受け、今回の取材の運び  
となった。多くの皆さんに、素顔の新田晃也を知って頂きたい。

# 古希で旬の奇跡の歌手 新田晃也さん

この人に  
注目

ライブは自分の歌の原点

福島の片田舎に育った新田氏は、中  
学卒業と同時に集団就職で上京し  
た。幼い頃の貧しさから「両親を楽に  
させてあげたい」とそんな純粋な思いの  
中、兄の後押しを受け芸の世界へ。そ  
の後、新宿のジャズ喫茶「ラ・セーヌ」で  
働いた事が、後に彼の歌の世界を作り  
上げていく上で大きく影響を与えた。

好きな事をやっている時に  
苦労はない!

「ライブの熱狂を連日肌で感じる  
日々でした。大好きな音楽を独学で  
学び、22歳の時には銀座のクラブで歌  
うようになっていましたね。自分だけ  
の世界」を作り上げていく弾き語りの  
世界。しかもお客様との連帯感溢れ  
るライブ感覚が染みついてます。その  
感覚に今も変わらず魅了され続けて  
いるんです」

古希にして新しい風に乗る

同郷の石原信二氏が作詞、自身が作  
曲した「寒がり」(2012年)は、「自  
らの人生を歌った様である」と言う。  
歳を重ねてなお増した哀愁感溢れる  
歌声に、多くの歌謡通の関心が集まっ  
ている。還暦を過ぎて紅白に出演した  
秋元順子さんを感じさせる勢いであ  
る。地元在住の新田晃也さんに、今後  
目が離せない嬉しい予感だ。来たる11  
月に行われる所沢ミュージアムのコンサ  
ーに期待し応援したい。



INFORMATION  
2014秋 新田晃也コンサート  
11月10日(月) 所沢市民文化センター  
ミュージアムホール  
開場 17:30 開演18:00 ¥5,000  
チケット予約・お問い合わせ  
新田晃也事務局  
0493-25-1628 080-8421-0308  
主催 KouyaMusic  
後援 キングレコード(株)  
協力 新田晃也聴く会  
※整理券は13時より発行。入場は、整理  
券順に案内。  
※チケットプレゼント有り。46頁参照。

熟年ばんざい 9・10月号

http://www.jyukunen.net